
目 次

はじめに	1
1. 原子燃料サイクルについて	3
1.1 原子燃料サイクルとは	3
1.2 原子燃料サイクルはなぜ必要か	4
2. 放射性廃棄物の処分について	5
2.1 低レベル放射性廃棄物の処分	5
2.1.1 低レベル放射性廃棄物の処理	5
2.1.2 低レベル放射性廃棄物の処分	6
2.2 高レベル放射性廃棄物の処分	8
3. デコミッショニングとは—なぜ必要か	9
4. 施設内に残っている放射性物質について	11
5. デコミッショニングの方法について	12
5.1 デコミッショニングの基本の方式	12
5.2 我が国のデコミッショニングの基本的考え方	14
5.2.1 解体撤去は即時か、安全貯蔵後か	14
5.2.2 安全貯蔵の方式は密閉管理か、遮へい隔離か	15
5.2.3 安全貯蔵期間はどれ位が適切か	16
5.2.4 我が国の実情に合ったデコミッショニングとは	16
6. デコミッショニングに係わるいろいろな対策について	18
6.1 放射性物質に対する安全対策	18
6.2 技術開発に関する対策	19
6.2.1 解体前と解体後の除染技術	20
6.2.2 放射化された機器・設備の解体技術	20
6.2.3 放射化された堅牢なコンクリート建造物の解体技術	23
6.3 解体で発生する廃棄物に関する対策	24

6.3.1	放射性廃棄物の量	24
6.3.2	放射性廃棄物の種類	26
6.3.3	放射性廃棄物の処分	27
6.3.4	放射性廃棄物として扱う必要のない廃棄物の再利用	27
6.4	デコミッショニングに要する費用とその資金対策	28
7.	国内外のデコミッショニングの現状、国際協力について	29
7.1	我が国におけるデコミッショニングの現状	
	(原研JPDRデコミッショニングの例)	29
7.1.1	スケジュール	29
7.1.2	進め方	31
7.2	海外におけるデコミッショニングの現状	32
7.3	デコミッショニングに関する国際協力	34
付録	－ 原子力開発利用長期計画（昭和62年6月、原子力委員会）抜粋	37

